

令和4年度の主な事業

令和4年度は、住民の命と健康を守ることを最優先に、防災・減災対策の強化や新型コロナウイルス感染症の対策としての「新しい生活様式」を継続しつつ、第6次熊野町総合計画に基づき、「ひと まち 育む 筆の都 熊野」という将来像の実現に向けたまちづくりを目指します。

☎財務課 ☎820-5632

■ 復旧・復興、災害対応力の強化

中央防災交流センターの改築

4,000万円

防災拠点施設整備構想に基づき、町中央地域の拠点施設として、熊野中央防災交流センターの一部を改築し、ペット同行避難に対応できる機能や、シャワー室、備蓄倉庫を整備します。



避難路の整備

1億493万円

幹線道路への避難ルートがひとつしかない、避難路が狭いなどの地域において、避難路の整備を実施し、災害時などにおける町民の安全性を確保します。

■ まちづくり

立地適正化計画の策定

800万円

少子高齢化や多発する災害による暮らしへの影響などの課題を解決していくために立地適正化計画を策定し、コンパクトなまちづくりと公共交通ネットワークの形成など、持続可能なまちづくりを推進します。

■ 町道整備

町道呉萩線(呉地・萩原工区)改良

2,520万円

主要な町道として呉地から萩原を結ぶ狭隘な道路の一部を拡幅し、小中学校へ通学する児童および生徒の安全性の向上と、通行車両の円滑な交通を図ります。

■ 施設等整備

庁舎照明LED化

2,200万円

製造中止となった水銀灯を使用している議場やエントランスおよび非常灯をLED照明に改修することで、庁舎機能を適切に維持します。

町民会館講堂の改修

5,500万円

町民の生涯学習の拠点施設を再整備するとともに、緊急時の避難所活用を見据えて改修します。

町民グランド照明LED化

2,500万円

町民グランドの照明設備全192灯のうち、LED照明への改修が完了していない残り80灯について、LED照明に改修します。

■ 子育て支援、教育環境整備

母子保健の充実(不育症治療費の助成)

3,552万円

くまの版ネウボラの設置により、妊娠から出産、子育ての時期において切れ目のない支援を行います。また、不育症治療費の助成を開始し、多胎妊婦の健診事業および産後ケア事業の拡充を図ります。



中学校武道館等屋根の改修

1,550万円

老朽化した屋根の改修工事を実施し、安全、安心な教育環境を維持します。

熊野中学校 武道館

熊野東中学校 体育館



■ 保健衛生

新型コロナウイルスワクチン接種

1億2,117万円

新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、町民の生命および健康を守るため、町医師会と連携を図りながら必要な体制の確保に取り組み、接種希望者への円滑なワクチン接種(初回、追加、小児)を実施します。

■ デジタル化の推進

個人番号カードの取得促進

3,902万円

個人番号カードの町内各所での出張申請や、休日申請および交付窓口を設置し取得しやすい環境づくりに取り組むとともに、国が実施するマイナポイント取得のための支援を行います。

■ 観光振興

筆の里工房周辺整備事業

3,838万円

筆の里工房北側の都市公園予定地に交流施設を整備するため、新築工事に伴う基本・実施設計業務を実施します。

